株式会社
エム・システム技研

取扱説明書	計装用プラグイン形変換器 *M･UNIT* シリーズ
	超高耐圧、光ファイバ絶縁 **オプト変換器** **OT / OR**

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

概　要

主な機能と特長

●超高耐圧（数10万V）絶縁 ●入力ユニットと出力ユニット間を光ファイバで絶縁(各ユニットの供給電源の絶縁対策はユーザ所掌)

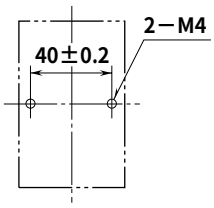
アプリケーション例

●イオン注入装置 ●電子線放射設備 ●電気集塵装置
●変電設備における配線の誘導ノイズ対策

設　置

設置には次のような場所をお選び下さい。
●屋内で、周囲温度が -5 ～ +60℃の場所
●湿度が 30 ～ 90 %RH で、結露しない場所
●雨や水のかからない場所
●腐食性ガス、粉塵や振動のない場所
取付は、壁取付または DIN レール取付が行えます。
壁取付は下図の要領で行って下さい。

取付寸法図（単位：mm）

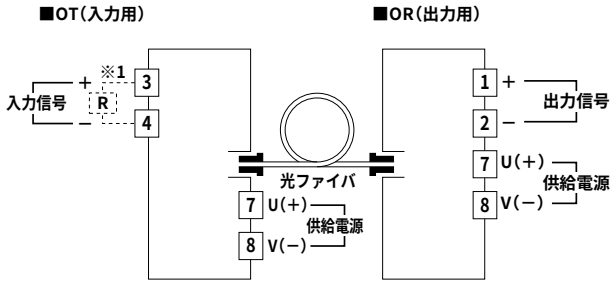


・密着取付可能

接　続

各端子の接続は下図の要領で行って下さい。
レベルの低い信号やインピーダンスの高い信号の配線にはシールド線またはツイスト線を使用して下さい。

端子接続図



※1、電流入力時は入力抵抗器(R)が付きます。

調　整

弊社では入力に対して基準精度内に調整して出荷しております。校正するときは次の要領で行って下さい。なお、調整は OT 側、OR 側のどちらで行ってもかまいません。
①OTの模擬入力信号を0 %相当値に設定し、ZEROでORの出力を 0 % に合わせます。
②OTの模擬入力信号を100 %相当値に設定し、SPANでOR の出力を 100 % に合わせます。
③再び、OT の模擬入力信号を 0 % 相当値に設定し、OR のゼロ出力を確認して下さい。
④ゼロ出力がずれているときは、①～③の操作を繰返して下さい。

点　検

①端子接続図に従って結線がされていますか。
②供給電源の電圧は正常ですか。
　端子番号⑦－⑧間をテスタの電圧レンジで測定して下さい。
③入力信号は正常ですか。
　入力端子③＋、④－間に正常な電圧が現れているかテスタの電圧レンジで測定して下さい。
④出力信号は正常ですか。
　負荷抵抗値が許容負荷抵抗を満足するか確認して下さい。

雷対策

雷による誘導サージ対策のため弊社では、電子機器専用避雷器＜エム・レスタシリーズ＞をご用意致しております。併せてご利用下さい。

保　証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、納入後1年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。